

長野県中小企業振興条例に基づく中小企業支援施策の体系(平成28年度)

目的	施策の目的 (※基本理念に対応)	県の基本的施策	施策の展開方向	主要事業	主な成果	課題
地域 社会の 持続的 な発展	(1)中小企業者の経営の 向上・改善等 (12条～15条)	販路の拡大支援	有望市場の開拓	① マーケティング支援センター事業	・国内販路開拓商談件数:2,967件(内、成約件数 64件) ・受発注取引斡旋紹介件数:1,295件(内、成立件数 82件) ・消費財商談件数:1,649件(内、成約件数 241件) ・海外展示会商談件数:481件(内、成約件数 53件) ・海外・国内展示会商談件数:957件(内、成約件数 105件)	○中小企業は製品の評価を市場から フィードバックし、製品の改良や新たな製 品開発に繋げる手法が確立されていな い。 ○海外における経済活動の重要性の高ま りや時代に即したニーズへの対応など、情 報収集力等に不安を抱える企業が多数存 在。 ○円滑な事業引き継ぎを更に推進するた めには、支援センターの取組の周知と後 継者バンク登録の促進が必要。
				② 長野県海外駐在員事業	・情報提供:2,396件 ・活動支援:65件	
		中小企業者の受注機会の増大 融資及び相談の実施 県産品の積極的な購入 災害時の事業継続支援	経営体質の強化	③ 専門家派遣事業	・派遣先企業:132社 ・派遣回数:695件 【支援事例】 顧客ターゲットに対する提案営業・企画書作成等に関する実践的な助 言・指導を実施。また、営業同行支援により企業とお客様とのつながり を構築。	
				④ 事業活動省エネサポート推進事業	・対象事業者の温室効果ガス(GHG)総排出量:H26年度比▲1.6%	
				⑤ 中小企業融資制度資金	・融資実績:349億円 ・利用件数:6,667件	
				⑥ 事業承継促進事業	・転職フェアでのブース来訪者数:173名 ・事業引継ぎ支援センターにおける相談件数:556件(内、成約17件)	
	(2)創業、次世代産業の創 出と集積等 (16条～18条)	創業支援	創業支援	⑦ 創業サポート強化事業	・相談窓口における相談件数(年間):509件(内、創業 25件)	○さらなる創業予備軍の掘り起こしや、セミ ナーやイベントで相談を受け付けた案件 について、創業後のフォローアップが万全 ではない。 ○航空機産業に県内中小企業が参入す るには、品質保証等高いハードルがあるた め、国等と連携した参入支援が必要。 ○ものづくり現場における生産革新活動を 指導助言できる指導者を地域においてより 多く養成が必要。 ○県内ものづくり企業と医療機器メーカ ーとのマッチングやコーディネートを行う支援 体制の構築が必要。 ○小水力発電事業の立ち上げには多くの 専門的知識・ノウハウが必要となるため新 規参入が難しく、また、事業の実績が少な いこともあり金融機関から多額の融資を得 ることが容易ではない。 ○国内市場の縮小、新興国市場の拡大な ど国際的企業間競争が激化。
				⑧ 中小企業融資制度資金(再掲)	・創業支援資金 融資実績:23億円、利用件数:549件 全国一自己負担額の少ない金利設定:年1.1%	
		次世代産業の創出支援	次世代産業の創出	⑨ 次世代リーディング産業創出支援事業	・研究開発プロジェクトの企画・運営支援件数:11件 ・製品化・事業化件数:6件 【支援事例】 マイチップを活用したウェアラブル発汗計の製品化を支援	
				⑩【新】航空宇宙産業集積促進事業 航空機システム拠点形成推進事業	・航空宇宙産業関連に取り組む県内企業数:17社	
				⑪【新】信州ものづくり生産革新事業	・リーダー及びスタッフの育成人数:2人	
				⑫【新】健康・医療産業イノベーション・コーデ ィネート事業	・プロジェクト支援件数:5件、コーディネート件数:34件 ・マッチング件数:49件、製品化支援件数:5件 【支援事例】 人口腎臓用の血液流量計や手術器具用高強度・極細ステンレス線材 の開発支援	
				⑬ 自然エネルギー地域発電推進事業	・助成件数:太陽光発電事業1件、小水力発電事業5件	
				⑭ 地域主導型自然エネルギー創出支援事業	・助成件数:木質バイオマス活用事業6件(調査検討2件・設備導入4 件)、温泉熱活用事業1件(設備導入)	
		企業の立地及び定着等の促進	次世代を担う産業の集積	⑮ 産業集積促進事業	・企業立地件数:36件(内研究所1件)	

目的	施策の目的 (※基本理念に対応)	県の基本的施策	施策の展開方向	主要事業	主な成果	課題
地域経済の活性化 地域社会の持続的な発展	(3)地域に根差した産業の振興等 (19条～21条)	商業及びサービス業等の振興	様々な業種の応援	⑯ サービス産業振興事業	・「おためし」参加:11組(内、拠点維持・設置 5組) ・クラウドファンディング活用支援:5件 (内、3件が期間内に目標金額を調達)	○商店街振興において、出店希望者と空き店舗のマッチングを継続して行える体制の整備が必要。 ○将来の建設技術を担う技術者が育つ環境整備を多面的に行うことが必要。 ○伝統的工芸品産業は、零細企業が特に多く行政等の支援が必要。 ○観光地域づくりの舵取り役となる人材育成・確保が必要。 ○6次産業化等に取り組む事業者の経営マネジメント力等の向上や輸出対象国別の生産技術・出荷体制の整備等が必要。 ○木材需要の減退による木材価格が低迷するなかで木材産業の体質強化が必要。
				⑰【新】「信州で始めるあなたのお店」応援事業	・空き店舗活用検討数4件	
				⑱ 伝統的工芸品産業魅力アップ・創造事業	・展示会・商談会開催・出展産地数:10産地 ・技術伝承講習会参加産地数:8産地	
				⑲ 地域資源製品開発支援センター事業	・商品化に至った件数:30件 【支援事例】 新スタイル仏壇、匂を味わうジャム、手袋除菌システム 等	
				⑳ 夢をかなえる信州農業6次産業化推進事業	・総合化事業計画認定件数:93件	
				㉑ 「おいしい信州ふード(風土)」プロジェクト推進事業	・「おいしい信州ふード(風土)」県民認知度:54% ・「おいしい信州ふード(風土)」拠点SHOPの登録:45店舗 ・「信州プレミアム牛肉」取扱店舗数331店舗	
				㉒ NAGANO WINE 醸造技術支援事業	・ワイナリー研修受講者数:3名 ・醸造技術向上セミナー参加者数:215件 ・技術顧問による相談支援件数:42件 ・ぶどう仕込み試験品種数:25種	
				㉓ 高性能林業機械導入推進事業	・高性能林業機械等の導入:12台	
				㉔ 県産材供給体制整備事業	・県産材製品出荷量:113千m <sup>3</sup>	
				㉕ 森のエネルギー総合推進事業	・木質バイオマス生産量:56千m <sup>3</sup>	
		㉖ 信州型エコ住宅推進事業	・県産木材使用量は概ね目標を達成 ・助成実施件数:161件			
		㉗ 信州型住宅リフォーム促進事業	・県産木材の活用と既存住宅の省エネ化を図るとともに、移住者に対する支援を実施 ・助成実施件数:124件			
		㉘ 建設産業活力向上支援事業	・優良技術者表彰・若手技術者表彰 申請:590名(内、表彰143名)			
		㉙ G7交通大臣会合推進事業	・関連行事における参加者総数 約36,000人			
		㉚【新】DMO構築事業	・DMOリーダー養成者数:19名			
		㉛【新】信州デスティネーションキャンペーン事業	・主要都市圏キャラバンPR(5回)(参加団体:計63団体) ・信州DC おもてなし隊:約8万人 ・信州山ごはん&地酒登録施設:57施設			
		㉜ 2016信州発信事業	・NHK大河ドラマ「真田丸」による 県内への経済波及効果額:200億9千万円 観光消費額:185億4千万円			
㉝ MICE誘致促進事業	・誘致推進員のサポートによる合宿利用者数:11,410人 ・誘致推進員のサポートによるMICE誘致件数:8件(目標:5件)					
㉞ 戦略的な外国人旅行者の誘致推進事業 【新】外国人旅行者倍増に向けた誘致強化事業	・外国人延宿泊者数:113.5万人(目標:120.0万人)					

目的	施策の目的 (※基本理念に対応)	県の基本的施策	施策の展開方向	主要事業	主な成果	課題		
地域 社会の 持続的 な発展	(4)小規模企業者の事業 の振興 (22条)	小規模企業の振興	経営体質の強化	③⑤ 小規模事業経営支援事業	・巡回・窓口相談件数:141,613件 ・講習会等による指導回数:2,347回	○小規模事業者のニーズに応えられる広域的・高度専門的な支援体制の構築が必要。 ○中小企業者による事業活動の共同化や、経営資源の相互補完を図ろうとする活動に対する積極的な支援が必要。 ○より早い段階から、ものづくり分野に関心を示してもらった仕組みづくりが必要。 ○技術専門校における定員充足率の改善に向けたカリキュラムの見直しや効果的なPRが必要。 ○企業の採用意欲の高まりにより、新卒採用が売り手市場となっていることから、県内企業の魅力発信を強化することが必要。 ○女性の就職を促進するためには、効果的な支援施策の充実が必要。 ○多様で柔軟な働き方が選択できる環境づくりを推進し、県内産業を担う人材の確保・定着へつなぐ必要がある。		
				③⑥ 中小企業連携組織支援事業費	・相談助言回数:10,543件 ・講習会参加者数:2,811人			
	(5)雇用の機会の確保等 (23条～25条)	人材の育成・確保	職業能力開発の推進	③⑦ 産業人材育成支援センター事業	・スキルアップ講座参加者数:2,197人(目標2,000人) ・信州ものづくり未来塾:86講座(目標80講座) ・研修サイト登録件数:2,917件(目標2,000件以上)			
				③⑧ 工科短期大学校・技術専門校運営事業	・工科短大 定員充足率:95.8%(目標100%)、就職率*:100%(目標100%) *南信工科短期大学校は除く ・技術専門校 定員充足率:65.8%(目標77%) 就職率:91.8%(目標90%)			
				南信工科短期大学校建設事業	・平成28年4月開校			
				③⑨ 民間活用委託訓練事業	・定員充足率:80.1%(目標92%) ・就職率:76.2%(目標73%)			
				④⑩ 障がい者民間活用委託訓練事業	・定員充足率:50.2%(目標78%) ・就職率:59.4%(目標56%)			
				雇用機会の確保等	雇用の促進		④⑪ ジョブカフェ信州運営事業	・就職率:69.0%
							④⑫ 就職困難者のための就職サポート事業	・求人開拓件数:642件
							④⑬ はたらく女性応援プロジェクト事業	・就職者数:408人
							④⑭ 信州シューカツ応援プロジェクト事業	・参加学生の県内就職率:60.4%
							働きやすい職場環境づくりの推進	④⑮ 多様な働き方普及促進事業
	後継者の育成等	経営体質の強化	④⑯ 事業承継促進事業(再掲)	・転職フェアでのブース来訪者:173名 ・事業引継ぎ支援センターにおける相談件数:556件(内、成約17件)				
	(6)産学官連携等の推進 等 (26条～31条)	産学官連携等の推進	産学官連携等の推進	④⑰ 次世代リーディング産業創出支援事業(再掲)	・研究開発プロジェクトの企画・運営支援件数:11件 ・製品化・事業化件数:6件 【支援事例】 マイチップを活用したウェアラブル発汗計の製品化を支援			
				④⑱ 地域主導型自然エネルギー創出支援事業(再掲)	・助成件数:木質バイオマス活用事業6件(調査検討2件・設備導入4件)、温泉熱活用事業1件(設備導入)			
広報活動の充実等		広報活動の充実等	④⑲ ものづくり企業応援事業	・認定技術・製品数:10件 ・県事業を活用した優先的な支援件数:10件				
			⑤⑰ 建設産業活力向上支援事業(再掲)	・優良技術者表彰・若手技術者表彰 申請:590名(内、表彰143名)				